

令和7年12月4日

外部評価委員会の開催について

当協会では、年度経営計画および中期事業計画の達成状況を客観的に評価していただくため、外部評価委員会を設置しております。令和7年度上期の終了に伴い、令和7年12月上旬に外部評価委員3名に対して、上期における計画の進捗状況、コンプライアンス態勢および運営状況を報告いたしました。

外部評価委員から上期の実績に対する意見および今後のアドバイスを下記の通りいただきましたので、これを踏まえ今後とも役職員一丸となって職務にまい進して参ります。

記

1. 外部評価委員会の意見

(1) 業務実績について

- ・ 社会的に一つの役割を担う組織である保証協会が、強固な経営基盤を築いていることを評価したい。保証承諾や代位弁済についてしっかり把握しているように感じた。今後も厳しいとは思いますが役割をしっかり果たして行ってほしい。
- ・ 全体的に上手くいっていると思う。経済環境が厳しいので今後も頑張ってもらいたいと思う。
- ・ 協会職員が外や中に対しよく動いていると思った。外に対しては4機関連携を間で調整することは大変なことだと思う。地域の出張相談会についても自ら訪問して、結果として喜ばれている。中に対しても先輩が後輩に対して教えることについて学ぶことはとても良いことだと思う。個人の体験・体感で得た技術をどのように組織のものにするかといったことを重視していることが協会の存続に繋がっているのではないかと思う。

(2) コンプライアンス態勢および運営状況について

- ・ 苦情やコンプライアンス抵触事案については、内部規程等に則して組織として適切に対応しています。
- ・ 引き続きコンプライアンスへの意識を徹底してください。

2. 上期実績額および上期計画額

単位：百万円、%

	上期実績額	上期計画額	上期計画比
保証承諾	209,413	218,509	95.8
代位弁済	12,554	13,155	95.4
実際回収	1,710	1,594	107.3

以上